

### 3 博物館事業

#### (1) 受託事業

事業名	主 な 事 業 の 内 容
展示活動	<p>1 常設展示の充実</p> <p>(1) 展示替え</p> <p>(2) 体験学習室資料修繕・クリーニング</p> <p>2 特別展示の開催</p> <p>(1) 企画展 第68回企画展「遮光器土偶の世界」 会 期：平成29年6月3日(土)～ 8月20日(日) 入館者数 14,188人</p> <p>(2) テーマ展</p> <p>ア「絵画でたどる19世紀岩手の風景」 会 期：平成29年3月18日(土)～ 5月7日(日) 入館者数 14,316人 (うち4月以降 9,808人)</p> <p>イ「中世の南部氏と糠部」 会 期：平成29年9月23日(土)～11月26日(日) 入館者数 10,835人</p> <p>ウ「ひとのかたち～ひなまつりを迎える前に～」 会期：平成30年1月8日(月・祝)～ 平成30年2月12日(月・祝) 入館者数 3,940人</p> <p>(3) 地域展</p> <p>「明日につなぐ気仙のたからもの」 -津波で被災した陸前高田資料を中心に- 会 期：平成30年3月3日(土)～ 平成30年3月28日(水) 入館者数 3,180人</p> <p>(4) トピック展</p> <p>「シロクマ」展 「どれがムジナ？」展「イタチたち」展等その他随時</p> <p>3 展示解説会</p> <p>(1) 常設展示 毎日</p> <p>(2) 企画展「遮光器土偶の世界」 5回実施 参加者数 155人</p> <p>(3) テーマ展「絵画でたどる19世紀岩手の風景」 参加者数 30人</p> <p>(4) テーマ展「中世の南部氏と糠部」 2回実施 参加者数 74人</p> <p>(5) テーマ展「ひとのかたち～ひなまつりを迎える前に～」 参加者数 36人</p> <p>(6) 地域展「明日につなぐ気仙のたからもの」 -津波で被災した陸前高田資料を中心に- 参加者数 37人</p> <p>4 特別展示準備調査</p> <p>(1) 企画展 平成30年度～平成31年度分</p> <p>(2) テーマ展 平成30年度分</p> <p>5 解説員研修</p> <p>展示解説研修(特別展等企画展示)</p>



事業名	主 な 事 業 の 内 容
調査研究 活 動	<p>1 調査研究テーマの概要</p> <p>(1) 地 質 「北上山地における地質学的資料に関する基礎的研究」 ほか2テーマ</p> <p>(2) 生 物 「北東北三県のブナ林を中心とした森林生態系の生物 相に関する研究」ほか5テーマ</p> <p>(3) 考 古 「岩手県における埋蔵文化財保護、研究の歩み」 ほか4テーマ</p> <p>(4) 歴 史 「古代・中世における岩手と中央政治との関係に関する 研究」ほか3テーマ</p> <p>(5) 民 俗 「岩手の民具一般に関する基礎研究」ほか4テーマ</p> <p>(6) 文化財科学 「省エネを意識した文化財の湿度環境保全方法の開発」 ほか7テーマ</p> <p>2 調査研究用資料用具の製作及び借上</p> <p>(1) 地 質 岩石鉱物薄片製作</p> <p>(2) 文化財科学 マイクロスコープ借上</p> <p>(3) 共 通 収蔵資料データ公開システム借上</p> <p>3 調査研究活動の外部からの支援</p> <p>(1) 生 物 植物等標本同定</p> <p>(2) 文化財科学 石質系文化財等、X線構造解析</p> <p>4 定期刊行物の購入 定期刊行物 和雑誌</p> <p>5 調査研究印刷物の刊行</p> <p>(1) 「岩手県立博物館研究報告第35号」 600部</p> <p>(2) 「岩手県立博物館調査研究報告書第34冊」 PDFデータ発行</p> <p>6 館内調査研究報告会 個別調査研究報告 平成30年3月5日（月）</p> <p>7 学会・研究会・他機関での発表</p> <p>(1) 口頭発表</p> <p>(2) 論文・報文</p> <p>8 研究協力員委嘱</p> <p>9 研究助成申請</p>

事業名	主 な 事 業 の 内 容
資料収集 保管活動	<p>1 レプリカ等資料製作 生 物 生物の模型の作製</p> <p>2 資料の保管・管理  (1) 館内燻蒸 9月1日(金)～10日(日)  (2) 滅菌機による燻蒸  (3) 科学分析調査・保存処理(館蔵資料関係)  (4) 関連委託事業および用品等の整備  ア 地 質 岩石標本収納木箱製作  イ 歴 史 古美術資料表装・修復  ウ 民 俗 中性紙保存箱等製作  エ 文化財科学 文化財機器等修繕及び保守点検委託、業務環境調査委託等  オ 共 通 マイクロリーダープリンタ保守点検</p> <p>3 館蔵資料の貸出</p>
広 報 活 動 等	<p>1 総括出版広報(出版)  (1) 平成29年度博物館年報 5月発行 当館HPでPDF公開  (2) 博物館だより(No. 153～156) 年4回発行(6月、9月、12月、3月) 発行部数 各3,000部  (3) 行事案内リーフレット 年2回発行(8月、3月) 発行部数 各26,000部  (4) 子ども向け教育普及事業案内 年1回発行(5月) 発行部数 27,000部</p> <p>2 総括出版広報(広報) 博物館ホームページの運営</p> <p>3 情報機器管理 個別情報機器による業務の効率化及びセキュリティ対策</p> <p>4 外部連携 日本博物館協会、岩手県博物館等連絡協議会等での情報収集及び情報交換</p> <p>5 職員専門研修 文化庁、日本博物館協会、国立文化財機構等の研修会、各種学会等への参加</p>

事業名	主 な 事 業 の 内 容
前平泉文化関連遺跡調査事業	奥州藤原氏及びその前史である安倍氏に関する遺跡・伝承地・文献等の調査を実施した。
科学分析保存処理受託事業	1 東日本大震災で被災した資料の安定化処理及び抜本修復を、被災機関からの依頼に基づき行う。 2 公共団体等からの依頼による埋蔵文化財等の材質や製法に関する科学的調査を行い、古代文化の解明と資料の恒久的保存処理を行う。 3 館内燻蒸に合わせて県内市町村及び博物館等からの依頼を受け、文化財等資料の生物学的劣化防除処理を実施した。
自然史標本情報データ整備事業	科学系博物館情報ネットワークシステム（国立科学博物館運営）上の自然史標本情報検索システムに参加し、当館で所蔵する生物標本の一部についてその情報を提供するため、データ整形・整理を実施した。

## (2) 指定管理事業

事業名	主 な 事 業 の 内 容
指定管理事業	入館料の徴収や博物館の施設・設備等の適正な管理を行うとともに、教育部門と連携・協力し、利用者ニーズに応える管理運営を実施した。
	1 臨時開館日 5月1日（月）、7月31日（月）、8月7日（月）、8月14日（月） 2 開館時間の延長 8月1日（火）～8月31日（木） 3 入館料無料の日 (1) 国際博物館の日 5月18日（木） 対象：全員 (2) 敬老の日 9月18日（月・祝） 対象：65歳以上 (3) 文化の日 11月3日（金・祝） 対象：全員
	4 入館料 6,494,930 円 (前年度実績 5,693,170円)
	【参考：入館者数】

年 度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
29年度	4,452	7,129	3,755	5,077	6,288	2,398
28年度	2,525	3,914	2,661	3,973	4,343	2,827
増 減	1,927	3,215	1,094	1,104	1,945	-429

年 度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
29年度	6,556	3,171	2,633	2,987	2,429	3,444	50,319
28年度	6,777	3,799	2,426	2,061	2,659	7,003	44,968
増 減	-221	-628	207	926	-230	-3,559	5,351

(3) 自主事業

事業名	主 な 事 業 の 内 容
巡回展	<p>「海を越えた絆～「ミス岩手」と青い目の人形」展 昭和2年の日米人形交流から90年を迎える節目として、バーミングハム公立図書館所蔵の日米親善人形「ミス岩手」を紹介。また、「ミス岩手」と岩手に残る友情人形（青い目の人形）の対面を果たし、被災地支援と海を越えた友情の絆を形成する。「岩手デジタルミュージアム構築事業」の一環として開催した。</p> <p>1 in陸前高田 期間：平成29年12月8日（金）～10日（日） 会場：陸前高田市コミュニティホール 入館者数 468人</p> <p>2 in一関 期間：平成29年12月12日（火）～17日（日） 会場：一関市博物館 入館者数 235人</p> <p>3 in盛岡 期間：平成30年1月8日（月）～3月22日（木） 会場：岩手県立博物館 入館者数 7,288人</p>
博物館まつり事業	<p>まが玉や化石のレプリカなどの製作、昔遊びの体験などを実施した。</p> <p>開催時期：10月1日（日） 参加者数 3,259人</p>
冬の写生会	<p>博物館グランドホールからの岩手山眺望やマメンキサウルス骨格標本等の博物館のシンボル展示資料を写生し、子どもたちが、博物館に更に親しみを持つ機会を設けた。</p> <p>対象者：小学生以下 開催時期：12月～2月 参加者数 49人</p>
図録等頒布サービス事業	<p>博物館ミュージアムショップにおいて館刊行図録類及び博物館関連グッズ類の頒布を行い、館活動の内容を広く周知するとともに、観覧者をはじめとする利用者サービスの充実を図った。</p> <p>頒布図録名 ・企画展「遮光器土偶の世界」他</p>
ミュージアムコンサート	<p>「幅広い交流による知的活動への寄与と新たな地域文化の創造」と謳う使命書に従い、生涯学習を推進する上で音楽を通して多様な文化活動を提供し、博物館活動を盛り上げた。</p> <p>対象者 小学生～一般 開催日 7月15日（土） 参加者数 68人</p> <p>対象者 小学生～一般 開催日 12月23日（土） 参加者数 194人</p>
ゴールデンウィークスペシャル	<p>ゴールデンウィーク期間中に幼児から一般を対象として、グランドホールにおいて、鉄道模型を展示・走行させるスペシャルイベントを実施する。また、芝生広場でミニSLを走らせた。</p> <p>開催時期：5月4日（木・祝）・5日（金・祝） 参加者数 3,724人</p>

<p>ナイトミュージアム</p>	<p>夏休み期間中に小中学生を対象として、普段見ることができない夜の博物館の魅力を知ってもらうための期間限定の特別イベントを実施した。</p> <p>対象者 小中学生とその保護者</p> <p>開催日 8月10日（木）・11日（金）</p> <p style="text-align: right;">参加者数 54人</p>
<p>ヒストリックカー&amp;クラシックカーミーティング in博物館</p>	<p>自動車生産工場を擁する岩手県において、自動車文化に対する県民の理解促進を目指し、博物館としての機能を生かしたヒストリックカーミーティングを開催した。</p> <p>開催時期：10月22日（日）</p> <p style="text-align: right;">参加車両 32台</p>
<p>事業団プレゼンツ（移動展）</p>	<p>事業団が管理運営する4事業所等が一体となり、合同展示や講座、コンサート等を実施した。</p> <p>開催日 平成30年2月16日（金）～18日（日）</p> <p>会場 釜石市民ホール</p> <p style="text-align: right;">入場者数 728人</p>

#### （４） 実行委員会事業

事業名	主 な 事 業 の 内 容
<p>岩手デジタルミュージアム構築事業</p>	<p>文化庁『地域と共働した美術館・歴史博物館創造活動支援事業』補助金により、岩手県の歴史を知るうえでの重要な文化財のデータベースをMLA連携により構築し、その一部を文部科学省指導要領に照らし、教材化した。</p> <p>※MLA連携・・・ミュージアム（Museum）・図書館（Library）・文書館（Archives）の連携</p> <p>・平成29年度補助金 19,349,141円</p>